

テラーメイドな治療を提供するクリニック 不妊症の治療にも力をいれています

平日19時まで診察しているので
仕事帰りの通院も可能。
アクセス便利なクリニック

神戸・三宮駅の目の前の複合ビル、ミント神戸内にある、神戸ARTレディスクリニック。駅からのアクセスも良く、平日17時～19時の診察もあるため、仕事帰りの通院も可能なクリニックです。同院では15年以上前から、不妊症・流産の治療に力をいれ、幅広い検査と治療を行っています。

理事長の大谷先生はご自身も不妊治療の経験があり「なかなか赤ちゃんを授かることのできない気持ちはよく分かります」と話します。

「とくに流産は体だけでなく精神的なダメージも大きいと思います。流産率は女性が高齢になるほど上がり、40歳をすぎると約半数が流産してしまいますので、検査をしっかり行い、流産を減らすことに力を入れています」

一人ひとりに合わせた テラーメイドな治療を提供しています

「より着床しやすくするように胚移植で使う器具にもこだわっています」と話すのは理事長の大谷先生。

「胚を子宮へスムーズに挿入し、かつ最適な位置に胚を静置するため、その方の子宮の向きや入りやすさによって使うカテーテルを変えて対応しています」。

40代で治療を始める場合は、卵子を元気にするためにDHEAというサプリメントをおすすめする場合があります。残念ながら市販はされておらず、日本では医薬品となります。

遺伝子学的な検査も取り入れており、この分野はさらなる発展が期待でき、今後ますます不妊治

療に活かされるのではないのでしょうか。今後も最新技術を取り入れながら、患者さん一人ひとりの状況や体の状態に合わせて、テラーメイドな治療を続けていきたいと考えています。

また、不妊治療、特に体外受精を行うに当たり、患者さんは様々な不安をお持ちだと思います。そこで当院では、生殖医療相談士によるカウンセリングを随時行っています。治療の流れや通院スケジュールはもちろん、個々の疑問や心配事に対して也十分に時間を取って、患者さん一人ひとりが安心して治療を受けて頂けるよう努めております」

一人ひとりの体の状態をふまえて、試行錯誤をくり返しながらテラーメイドの治療を行っている同院。悩んでいるかたは気軽に相談してみましょ。

Pick up

二人目不妊の かたも、 受診しやすい

診察室があるフロアとは別の階に、キッズルームを設けています。部屋にはモニターがあり、番号で呼び出されるので安心。二人目不妊のかたも気兼ねなく受診できます。また、体外受精の説明会のほか、より詳しく聞きたいというかたのための、カウンセリングも実施しています。



1. シンプルで過ごしやすいくらい雰囲気の良い待合室。大きな窓からは三宮をはじめ、神戸市街が一望できます。
2. 患者さんの大切な卵や精子を扱う培養室には約10人の培養士が在籍。
3. 体外受精の際に利用するリカバリールーム。
4. リラックスして緊張せずに受けられる雰囲気の内診室。



理事長
大谷 徹郎 先生

1979年神戸大学医学部卒業。フシントン大学医学部、ドイツ・キール大学医学部留学などを経て、1996年神戸大学医学部附属病院助教授。2000年より大谷産婦人科不妊センター院長。2018年4月より神戸ARTレディスクリニックに改称。

神戸ARTレディスクリニック

📍 兵庫県神戸市中央区雲井通7-1-1 ミント神戸15階

☎ 078-261-3500

🚶 各線「三宮駅」よりすぐ

🕒 月曜～日曜9:00～13:00、月曜～金曜17:00～19:00、祝日(予約診のみ)9:00～13:00

© なし

🌐 <https://www.ivf.co.jp/>